

資料の一部訂正について

○ 資料 就労系サービスに係る報酬・基準について（修正箇所は赤色の点線囲み部分）

訂正後	訂正前
○ p59 就労継続支援A型の現状 就労継続支援A型の現状 【就労継続支援A型の現状】 ○ 令和7年度の費用額は約2.084億円であり、障害福祉サービス等全体の総費用額の約4.6%を占めている。 ○ 費用額、利用者数及び事業所数は、平成28年度まで大きく増加していたが、平成29年度から伸び率は収まってきており、令和7年度は利用者数、事業所数ともに減少傾向にある。 費用額の推移(百万円) 利用者の推移(一月平均(人)) 事業所数の推移(一月平均(か所)) 一人あたり費用額の推移(千円/人) ※出典:国保連データ 59	○ p59 就労継続支援A型の現状 就労継続支援A型の現状 【就労継続支援A型の現状】 ○ 令和7年度の費用額は約2.084億円であり、障害福祉サービス等全体の総費用額の約6.0%を占めている。 ○ 費用額、利用者数及び事業所数は、平成28年度まで大きく増加していたが、平成29年度から伸び率は収まってきており、令和7年度は利用者数、事業所数ともに減少傾向にある。 費用額の推移(百万円) 利用者の推移(一月平均(人)) 事業所数の推移(一月平均(か所)) 一人あたり費用額の推移(千円/人) ※出典:国保連データ 59

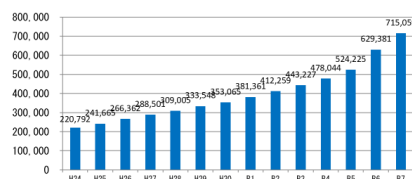
○ p 78 就労継続支援B型の現状

就労継続支援B型の現状

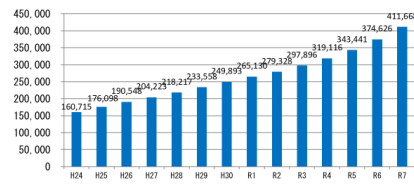
【就労継続支援B型の現状】

- 令和7年度の費用額は約7,151億円であり、障害福祉サービス等全体の総費用額の約15.7%を占めている。
- 総費用額、利用者数及び事業所数は、毎年増加している。

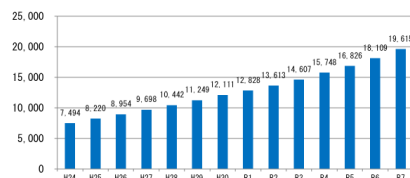
費用額の推移(百万円)



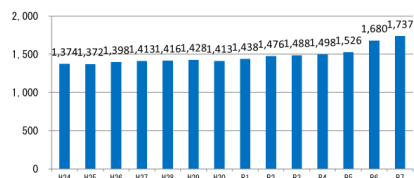
利用者数の推移(一月平均(人))



事業所数の推移(一月平均(か所))



一人あたり費用額の推移(千円/人)



※出典:国保連データ 78

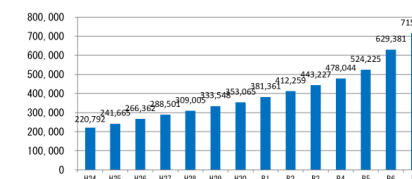
○ p 78 就労継続支援B型の現状

就労継続支援B型の現状

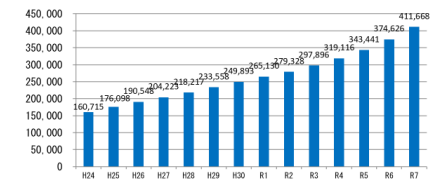
【就労継続支援B型の現状】

- 令和7年度の費用額は約7,151億円であり、障害福祉サービス等全体の総費用額の約20.6%を占めている。
- 総費用額、利用者数及び事業所数は、毎年増加している。

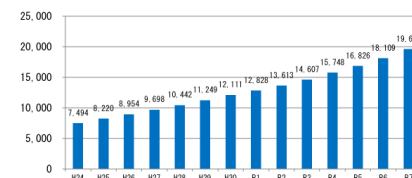
費用額の推移(百万円)



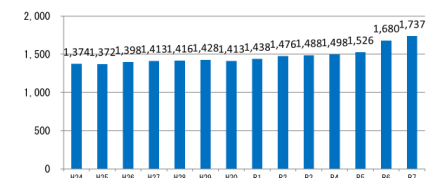
利用者数の推移(一月平均(人))



事業所数の推移(一月平均(か所))



一人あたり費用額の推移(千円/人)



※出典:国保連データ 78